

佐賀県監査委員事務局障害者活躍推進計画 の実施状況

計 画 期 間	対象：令和５年４月１日 ～ 令和１０年３月３１日
実施状況対象期間	令和６年４月１日 ～ 令和７年３月３１日

１．計画の目標に係る実施状況

（１）採用に関する目標

目 標	実 施 状 況
障害者雇用の推進に関する理解の促進	令和７年１月に障害者等の人権をテーマとした職場研修を実施した。

（２）定着に関する目標

目 標	実 施 状 況
障害のある職員が在職した場合、各年度における障害のある職員の在職１年後の離職率０％	該当なし。

（３）満足度に関する目標

目 標	実 施 状 況
障害のある職員が在職した場合、各年度における障害のある職員の職場満足度の「非常に満足」「おおむね満足」の割合が、事務局全職員の割合と同等以上	該当なし。

○ 実施状況の点検（障害者雇用推進チームの意見）

【評価・課題等】
○ 引き続き、目標達成に向けて取組を進めていく必要がある。
【計画見直しの必要性】
○ 現時点では必要なし。

2. 計画に掲げる取組内容の実施状況

(1) 障害のある職員の活躍を推進する体制整備

① 組織面

項 目	実 施 状 況
障害者雇用推進者の選任	令和元年9月に、障害者雇用推進者として副事務局長を選任。
障害者雇用推進チームの設置	障害者雇用推進者、各監査監、指定副監査監（財務1班）を構成員とするチームを設置。

② 人材面

項 目	実 施 状 況
「精神・発達障害者しごとサポーター養成講座」等の受講	令和6年7月に開催された講座には業務との調整がつかず参加できなかった。今後、該当する講座があれば、受講する予定。
環境整備や職務選定等の事例収集・周知	対象期間においては、成果として挙げられる事例はなかったが、今後継続的に事例を収集・整理していく。
障害のある職員とともに働く上で参考となるマニュアル等の収集・周知	今後継続的にマニュアル等を収集・整理していく。

(2) 障害のある職員の活躍の基本となる職務の選定・創出

項 目	実 施 状 況
面談等による業務のマッチングの点検・調整	該当なし。

(3) 障害のある職員の活躍を推進するための環境整備・人事管理

① 職務環境

項 目	実 施 状 況
要配慮事項の収集及び職場での共有	該当なし。

② 募集・採用

項 目	実 施 状 況
障害者を対象とする採用選考に大学卒業程度の区分を創設	該当なし。他任命権者との連携・協力に努める。
採用選考試験の受験上の配慮	該当なし。
募集・採用における不適切な取扱いの禁止	該当なし。

③ 働き方

項 目	実 施 状 況
特性や体調に合わせたテレワーク や早出・遅出勤務の活用促進	該当なし。
治療と仕事の両立のための病気休 暇制度の検討	該当なし。

④ キャリア形成

項 目	実 施 状 況
障害のある職員のキャリア形成へ の配慮	該当なし。

⑤ その他の人事管理

項 目	実 施 状 況
通勤時の南館職員駐車場の使用許 可	該当なし。
中途障害者に対する支援の実施	該当なし。
周囲の職員に対する支援	該当なし。

(4) その他

項 目	実 施 状 況
障害者就労支援施設等からの優先 調達の促進	障害者就労支援施設等へ役務（名刺）の発注を行った。

○ 実施状況の点検（障害者雇用推進チームの意見）

【評価・課題等】
○ 障害のある職員への理解を進めるため、研修等の取組を進めていく。
○ 障害者就労支援施設等からの優先調達を実施していく。
【計画見直しの必要性】
○ 現時点では必要なし。